

< 合 言 葉 >
いつも 明るい あいさつ で
なにごとに 全力で 取り組む
だれにも やさしい 稲田っ子

いなだっ子

笠間市立稲田小学校
学校だより NO.17
令和6年11月11日(月)

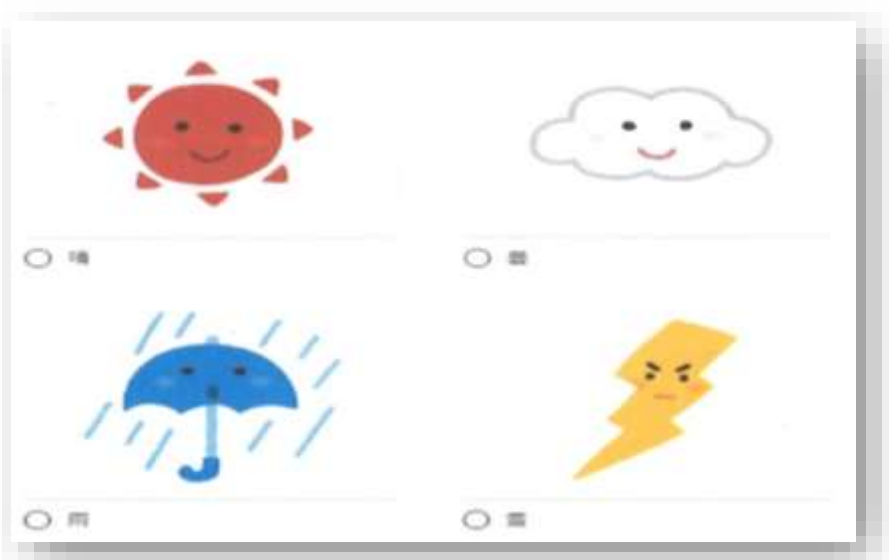
本校の今年度の取組から④

子供たち一人ひとりと向き合うこと

学級集団は、一人ひとり個人の集まりです。皆から認められ、温かで、向上心のある自治的な集団を作ることは大切ですが、子供たち一人ひとりが安全・安心な気持ちで過ごせているか知り、関わることは大変重要だと考えます。そのためのツールを2つ取り入れました。

①「オンライン相談窓口」……笠間市すべての小中学校で子供たちが困ったことや嫌なことなどをいつでも送信できる相談窓口を設けることになりました。改めて詳細はご案内いたしますが、各校ごとに窓口を設けてあります。教職員が確認し、SOSに対応いたします。秘密は守ります。

②「心の健康観察」……………茨城県が推奨している「心の健康観察」を11月から本校独自にアレンジして開始しました。朝登校後にタブレット端末を開けて「晴れ」「曇り」「雨」「雷」の中から1つ選んでボタンを押します。「曇り」の日が続いたり、「雨」や「雷」のボタンが押されていた時には、教職員が声をかけ、その理由を聞いたり、励ましたりしています。



【今の気持ちは?】

今の状態(気持ち)を天気「晴れ」「曇り」「雨」「雷」で表します。ツールはあくまでも子供たちのSOSや困りごとを見つける一手段です。毎日の一人ひとりとの関わりを大切に、成長を支えていきたいと考えます。